

花つき良好。雄花(花びら4枚)と雌花(5枚)を一緒につける。

< 植物名 >

ベゴニア
サザーランディー

水やり

水のやりすぎは根を傷めるので、土の表面が乾いたら水やり。冬は乾かし気味に管理する。

置き場所

日向を好むが、できれば夏は直射日光を避ける。

用土肥料

開花中はリン酸分が多めの肥料を与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき 挿木。

冬越し

冬は5 ~ 10 以上必要で、室内で育てる。

使い方 鉢植え・ハンギング 寄せ植え

学名 Begonia

英名

属名 シュウカイドウ

科名 シュウカイドウ

性状(分類) 球根性

原産地 ナタール

花の色 橙

開花期 夏~秋

購入時期

草丈

ID 302

季節 夏 秋

JFコード 20336



冬越しと置き場所

日向を好みますが、できれば夏の直射日光は避けるように。冬は5 ~ 10 以上必要で、室内で育てる。

その他の解説

開花中はリン酸分が多めの肥料を与えると、花つきがよくなり長期間楽しめる。花が終わったら切り戻して、次に花をつける新芽を伸ばす。挿木は容易だが、上の方の枝ではなく、株元のわき芽のある枝を使用する。

特徴1

ベゴニアには膨大な数の園芸品種がある。水のやりすぎは根を傷めるので、土の表面が乾いたら水やりをする。冬は乾かし気味に管理する。

特徴2

ベゴニア属は約2000種あると言われ、膨大な数の園芸品種があり、茎や根の形態によって木立性、根茎性、球根性の3タイプに分けられる。サザーランディーの名前は、イギリスの植物採集家サザランドの名にちなんでつけられたそう。茎の先端近くの葉腋から伸びる細い花柄の先などに、花びらが4枚の雄花と5枚の雌花を一緒につけ、花つきも良好。秋には塊根をつくって休眠する。非耐寒性。